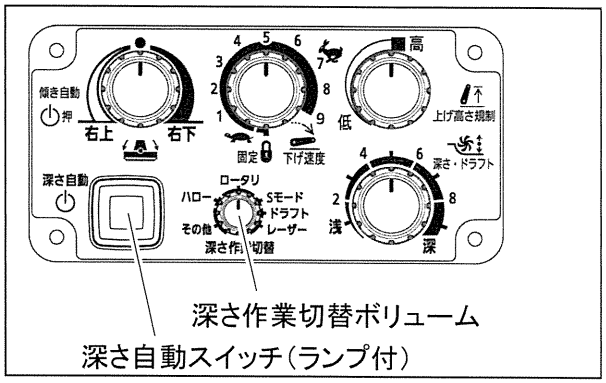
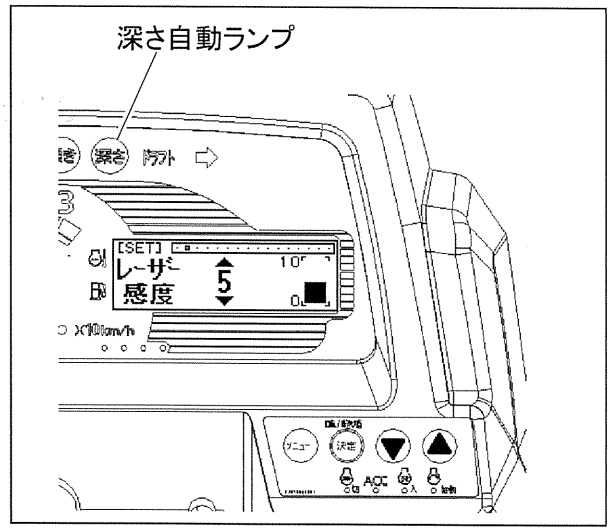
135馬力型　レーザー自動の取扱い

1. 操作部の名称

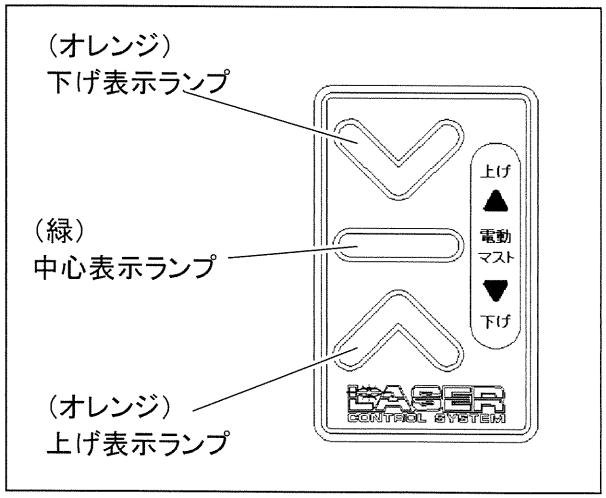
［サイドパネル操作盤］



［MACビジョン］



［操作盤（表示部）］



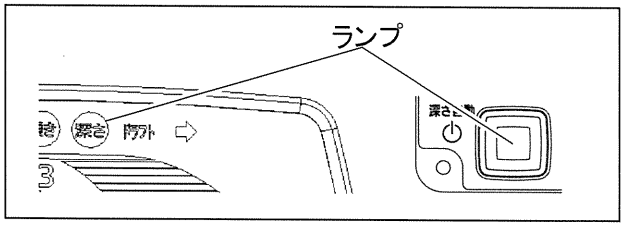
2. 取扱い方法

⚠警告　傷害事故防止のために

◆ほ場以外では、レーザー自動が＜切＞（深さ ランプ消灯）になるように、レーザー自動スイッチを押します。守らないと作業機が自動的に作動し傷害事故になることがあります。

①レーザー自動の切り替え

深さ作業切替ボリュームを≪レーザー≫位置に回します。深さ自動スイッチを押すたびに＜入＞⇔＜切＞を繰り返します。自動＜入＞の時は、パネルの≪深さ≫ランプと深さ自動スイッチ内のランプが点灯します。

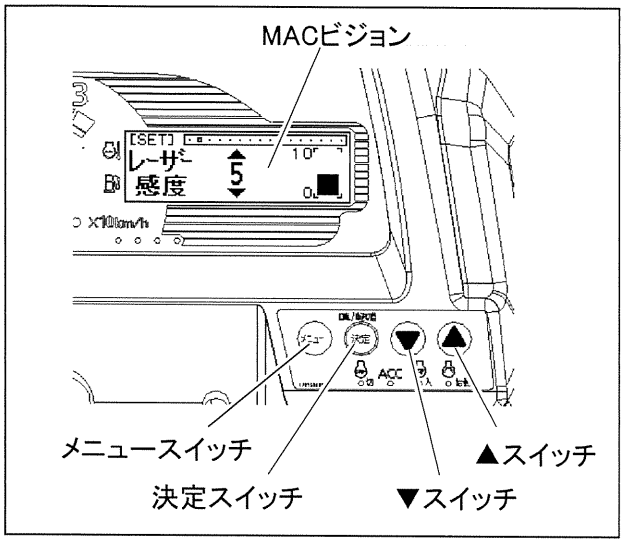


取扱いのポイント

・自動を＜入＞にする時、深さ自動ランプがゆっくり点滅する場合は、一度、作業機をいっぱいに上げて、深さ自動ランプが点灯になってから作業を始めてください。

②レーザー感度調整機能

MACビジョンでレーザー自動(リフトアームの動作)の感度を調整することができます。



⚠警告 傷害事故防止のために

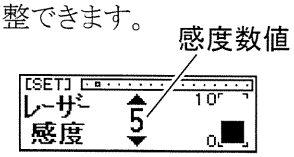
◆ 走行中にMACビジョンの操作部を操作しないでください。わき見運転となり、事故の原因になります。MACビジョンの操作は機械を平坦な場所に停止し、駐車ブレーキをかけてから操作してください。

(1)レーザー自動を入れます。
(2)メニュースイッチを押し、「設定」を選択(▼スイッチを押す)します。



(3)「レーザー感度」が表示されるまで、メニュースイッチを数回押します。

(4)▼▲スイッチを押すごとに数値が変化し、感度を調整できます。



・感度は0～10の11段階で表示されます。0に近いほど感応速度(油圧動作速度)が遅く、10に近いほど感応速度が速くなることを表しています。

(5)調整が終了したら決定スイッチを押します。
(「ピー」とブザーが鳴ります)

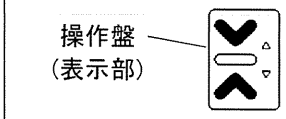
取扱いのポイント

・レーザー自動が<切>の場合、レーザー感度は表示されません。

③受光機の受信状態

受光機の受信状態により下図のように表示されます。

(a)信号外れ (▼▲ 点滅)



HC,LCを通過せずに受光範囲外に出た場合。

(b)信号外れ (▼ 点灯)



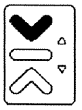
HCを通過し、受光範囲外に出た場合。

(c)HC (▼ 点灯)



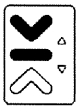
レーザー受光位置:
－41～－95mm

(d)HM (▼ 点滅)



レーザー受光位置:
－21～－40mm

(e)HF (▼ ー 点滅)



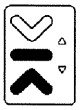
レーザー受光位置:
－6～－20mm

(f)ON GRADE (ー 点滅)



レーザー受光位置:
＋5～－5mm

(g)LF (▲ー 点滅)



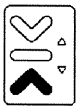
レーザー受光位置:
＋6～＋20mm

(h)LM (▲ 点滅)



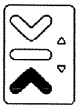
レーザー受光位置:
＋21～＋40mm

(i)LC (▲ 点灯)



レーザー受光位置:
＋41～＋95mm

(j)信号外れ (▲ 点灯)



LCを通過し、受光範囲外に出た場合。